依然多い成人病死亡者
事故死も目立つ
昨年の明暗調べ　市民課でまとめる

市民課では、このほど昭和三十六年中（一月から十二月まで）の出生、死亡、婚姻、離婚などの明暗調べを次のようにまとめました。

これによりますと、死亡は成人病といわれる脳溢（貧）血による死亡が最も多く、つづいて心臓病、ガンの順となつていますが、このうち特に目立つものに事故死があげられます。この事故死も、交通事故によるものが多く大変憂慮されています。また、これに比べ、結核による死亡が減つていることはよろこばしいことです。

ここで市民課でまとめた明暗調べを分類しますと次のようになつています。（カツコ内は昭和三十五年中のものです）

◇出生　一、六六〇人…男八三三人、女八二七人（一五〇六人…男七七五人女七三一人）

◇死亡　五三四人…男二九〇人女二四四人（五二七人…男三〇二人、女二二五人）

◇死産　一三二人（九三人）これは出生、死亡人員には含まれていません。

◇婚姻　一、二七二件（一、四二三件）

◇離婚　八六件（九六件）

とこのようになつています。これは昭和三十五年中のものと比較したもので、①出生は一五四人の増加、②死亡は七人の増加、③死産は三十六人の増加、④婚姻は一六一件の減、⑤離婚は十件の減少、次に、死亡の死因をみますと、

（イ）脳溢（貧）血によるもの―一三二人

（ロ）心臓病によるもの―八〇人

（ハ）ガンによるもの―五九人

（ニ）老衰によるもの―五六人

（ホ）呼吸器系によるもの―四二人

（ヘ）事故死によるもの―四一人

（ト）消化器系によるもの―三一人

（チ）自殺によるもの―一四人

（リ）結核によるもの―六人

（ヌ）その他によるもの―二人

となつており、この死因別調べは市内で死亡したものです。

またこれを月別にしてみますと（出生、死亡、婚姻、離婚の順）

一月＝一五六…四八…九八…四

二月＝一五二…四六…四三…十

三月＝一三九…五二…一三〇…十一

四月＝一二七…四八…一四三…一〇

五月＝一四五…五〇…一三六…七

六月＝一三四…三一…一〇五…六

七月＝一六〇…四九…七五…六

八月＝一二八…四二…六六…五

九月＝一三〇…四二…六六…八

十月＝一一一…五四…八七…八

十一月＝一五六…四三…一四九…五

十二月＝一四九…四三…一六四…六

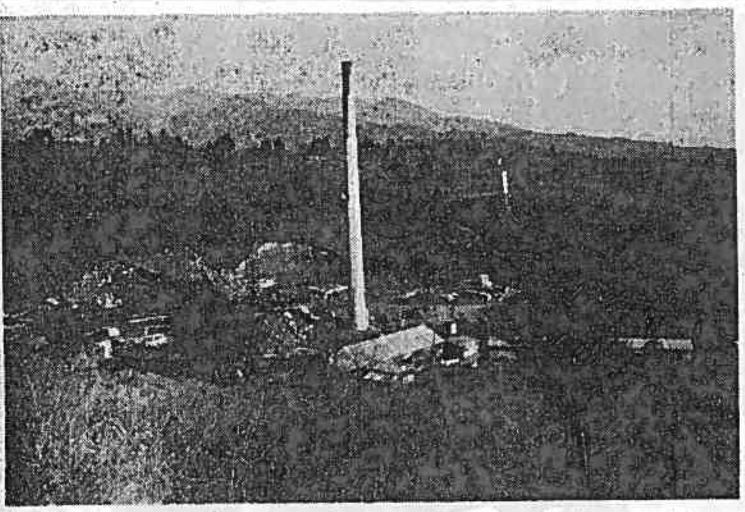
以上のような数字となつています

そのほか、死亡者の平均年令を調べたところ……

▼昭和三十五年は五七・五才事故死の場合は二五・一才

▼昭和三十六年は五九・一才事故死の場合は三六・五才とこのような数字がでていました

現地ルポ
主要建設事業の……
……現場をたずねて（その1）



〔写真〕煙突工事もおわり、いよいよ重要な施設操作室、投入槽、撒布ろ床など）の建設工事にはいる八ケ窪の建設現場

清掃作業所その後の建設をみる

昨年九月に起工した清掃作業所は、すでに整地の突貫工事が完了、更に昨年暮には、消化槽のコンクリート打込みや焼却爐の煙突工事などに着手し、このうち煙突の工事は一月中旬に終りをみるに至りました。そして、寒風を貫ぬく猛しいさく泉工事も二月いつぱいには終了するはこびとなりました。そして、今年の十月完成を目途に残された重要な施設の工事が急ピッチにすすめられてゆくわけです。

すでに四グループが結成
吉原の老人クラブ

老人福祉の向上を促進するため「老人クラブ」の結成についてはすでに本紙十一月一日号でお知らせしてありますが、その後、南町の「豊寿会」（代表森消之助氏）をはじめとして、「白寿会」（代表鈴木佐一氏、依田原一、二、三、四丁目、東本通り一、二、三丁目で結成）「高砂会」（代表浦野貫道氏、田端町、上田端町、中桁町で結成）「鶴亀クラブ」（代表舞島国太郎氏、中里一丁目で結成）がつづいて結成されました。

各地区でも、この主旨を理解され、すすんで結成するようおすすめいたします。

なお、結成について社会課へお問合せ下さい。

〃成人〃をよろこびあう

簡易な服装が目立つ

吉原市の成人式は、去る一月十五日、午前九時三十分から市民会館で盛大に行われました。

本年の成人者は、一、六五二名（男子八四八名、女子八〇四名）「今日の日を契機として、将来立派な社会人となるため、自己の生くべき道をしつかり見定めて、心の誓いを新たにして下さい」と金子市長、山本市議会議長、吉村婦人会長らが祝福のことばをおくり、成人者代表から「明るい社会をつくるためによき市民となるよう努力します」と力強い宣誓があり、金子市長から記念品の額皿（武者小路実篤氏の仲よきことは美しきかなと記した飾り皿）が贈られました。

このあと、早稲田大学教授安藤更生先生の記念講演があり、終つて、市民会館正面玄関で地区ごとに記念撮影を行い、晴れの成人の日の行事を終りました。

また、婦人会が提唱した「成人式にはふだん着で……」の運動は市民の理解と呼びかけが効果的に広がり結果は上々で、簡素な服装をまとつた成人者たちはお互いに成人した喜びをわけあつていました。

成人者の記念品
二月末までに受取を

成人式にでられなかつた成人者に記念品をお渡ししますから案内状を持参して社会課へお出かけ下さい。

受領期間は、一月二十日から二月末日までです。

× × ×

〃小作契約書の調整〃

農業委員会では、農地法に定められた小作契約書の調整を次の日程で行います。

各会場には係員が出向いて相談に応じておりますから、該当者は不明な点をきいて必ず契約書の調整を行つて下さい。

▽該当者

①前回昭和三十二年に小作契約を農業委員会で行つたもの（但しその後返還したものは除きます。）

②小作者でまだ契約書（地主との）を農業委員会に提出していないもの。

③地主でまだ契約書（小作者との）を農業委員会に提出していないもの。

④契約書は、貸主と借主が交換しますので、各々収入印紙代十円と実印を持参して下さい。

▽時間

どの会場も午前九時から午後四時まで

▽日程と会場

◇二月一日＝浮島地区（東農業協同組合）

◇二月二日＝須津地区（須津支所）

◇二月五日＝吉永地区（吉永支所）

◇二月六日＝原田地区（原田支所）

◇二月七日＝元吉原地区（元吉原支所）

◇二月八日＝大淵地区（大淵支所）

◇二月九日＝旧伝法地区（伝法農業協同組合）

◇二月十二日＝旧今泉地区（農業委員会）

◇二月十三日＝日吉原、島田地区（農業委員会）

防火管理者講習会
二月二十三 二十四日に実施

消防署では、市内の防火対象物で、この防火対象物に出入し、勤務し、又は、居住する者の数が五十人以上の事業所を対象として、防火管理者の講習会を二十三、二十四日の両日市民会館で開きます

該当すると思われる事業所で、この資格を有する者がいない事業所は適任者を受講させて下さい。

なお、四月一日以降は、この資格を有する者を防火管理者として選任しなかつた場合は罰せられることもありますからご注意下さい

この講習会についての詳しいことは、直接、消防署へお問合せ下さい。

農事メモ
鶏の冬期休産

冬に若雛が、原因不明で十日から六十日以上も、産卵を休むことがあります、これによつて、若雛は頸部の換羽がともない恥骨間がせまくなり腹部が硬くなつてきます。

この原因と対策について

▼父鶏の遺伝性によるもの

父鶏によつて九十二％も発現する父系もあれば、僅かに四十二％しか発現しない父系もあります。

▼早春孵化の寒雛に出易い

これは遺伝現象によるものですから、孵化時期の環境条件にも左右されます。したがつて、三月下旬から四月中旬頃の雛が休産が少ないようです。

▼発生時期と休産日数

冬の休産は、低気温が誘発するといわれていますが、最も寒い一月、二月よりも十二月に多く現われてきます。

休産日数は、普通八日から十四日ぐらいのものは年間産数にはあまり影響はありませんが、二十日から二十五日休産を基準に、月よりも日数によつて、選抜淘汰します。

冬期産卵数の少ない鶏は年間産卵数も少ないようです

したがつて、冬の間にクラッチ（産卵継続日数）の短い鶏のみの群でも、それが無休産に近い群であれば淘汰する必要もなく、また年間の産卵数も多いわけです。

身体障害者へ
更生指導所で生徒募集

身体障害者の更生指導をはかるため、更生指導所入所希望者の募集があります。

希望者は市の福祉事務所へご相談下さい。

主な募集内容は次のとおりです

◉応募資格―十六才以上（身障手帳所有者）で男女の別を問いません。

◉職業科目―①謄写タイプ科三十名 ②ラジオテレビ科三十名 ③毛糸手芸科三十名

◉入所経費―①指導訓練費は無料 ②食費は本人負担（月二千七百円）生活困窮者は免除

◉願書受付締切―三月十五日

◉面接・選考・場所―三月二十日 午前九時 静岡市春日町三丁目 静岡県中央身体障害者更生指導所

◉入所月日―四月五日

防火水槽設置
市内十カ所に計画

消防署では、昭和三十七年度に国庫補助による防火水槽を市内に十カ所設置する計画をすすめています。

この防火水槽の工事費は、一カ所約四十萬円ですが、設置を希望する地区は十萬円を負担し、市が主体となり国庫補助事業により築造するものです。

設置を希望する地区は、消防署へお問合せ下さい。

農業委員会委員の選挙人名簿の縦覧
二月三日まで

昨年の末、農家の皆さんから提出していただいた申請書にもとづいて、農業委員の選挙人名簿を作成しました。

この名簿へ登録される資格は、昭和三十六年十二月一日現在で、吉原市に住んでおり昭和十七年三月六日以前に生れた人で、一反歩以上の農地を耕作している経営者と、その同居の親族、又は配偶者で一年間を通じておおむね六十日以上耕作に従事する人です

なお、この名簿の縦覧は次のように行つています。

◇期間＝一月二十日―二月三日（十五日間）

◇時間＝毎日午前八時三十分から午後五時まで（土曜日も含みます）

◇場所＝選挙管理委員会（市民課内）

図書の案内

×××××

×××××

市立図書館（市内住吉町県税事務所前）では、毎月七〇冊から八〇冊ぐらいにのぼる新しい図書を購入しています。

これからも、この広報紙を通じて図書を紹介しますので、多数お出かけになつてお読み下さい。

なお、皆さんに特に読んでいただきたい図書をここにあげてみました。

◉「何んでも見てやろう」　小田実著　河出書房出版

東大大学院在学中の著者が、フルブライト留学生として渡米し、更に世界一周の貧乏旅行をした記録で、才気と勇気に満ちた著者が、金持の旅行者の見ない世界のすみずみをみて、そのなかに生き、世界の国々の生活の実態を紹介したものです。

◉海上の道　柳田国男著

鋭い洞察と、広く深い思索をもつて、日本の文化の源流をたずね、沖縄の文化にかぎりない興味をいざなうロマンティシズムの香気あふれる論文集です。

◉黒潮のはてに子らありて　高津勉著

青春を孤島に埋めて櫛風沐雨十年、恵みうすい子供たちの幸のために献身した辺地教師の愛と涙と笑いの人生記録です。

◉日中戦争史　秦郁彦著

精密な資料調査と厳格な資料批判に基づいて書かれ、昭和の戦争史にはじめて科学の光をあてたもので、この本は、昭和政治史の研究上に画期的意義をそなえています。

◉新しい愛国心　毎日新聞社編

民主々義時代の愛国心をいかに考えるべきかをテーマとして結論をださないで、現代各界名士の意見をあつめて、今日における愛国心を読者と共に考えようとする態度で編集されています。

ワイル病の予防接種
対象は元吉原地区

衛生課では、田植時の発生時期を控え、本年も早目に予防接種を実施いたします。

すでに申込みされた方はお忘れなく接種して下さい。

なお、農業をしている方で、近所の方、又は知人にも、希望者がありましたらおすすめ下さい。当日もよりの会場で受付いたします

◆実施月日―二月九日

◆場所―柏原幼稚園、元吉原幼稚園

◆時間―午後一時から二時まで

◆料金―一〇〇円（一人一回分）

× × ×

〃私達の街を〃〃私達の熱と努力〃で明るい住みよい街にいたしましょう　川やミゾには絶対にゴミを捨てないで下さい